

## 第2回 学校運営協議会 議事録

日 時:令和8年6月5日(金) 8:30~10:30

場 所:遠江総合高校 アリーナ等

出席者:

|   |                        |    |
|---|------------------------|----|
|   | 学校運営協議会委員              |    |
| 1 | 長野 了(森町役場税務課長)         |    |
| 2 | 小倉 崇代(モリマチリノベーション代表理事) | 欠席 |
| 3 | 熊王 康宏(静岡産業大学教授)        |    |
| 4 | 鈴木 康之(森町商工会会長)         | 欠席 |
| 5 | 友田 裕人(サステン株式会社代表取締役)   | 欠席 |
| 6 | 村松 幸範(森町社会教育委員会 委員長)   | 欠席 |
| 7 | 荒井 伸明(令和8年度本校PTA会長)    |    |

概 要: 本日は、会議形式ではなく、本校の学校行事である澄心祭を参観していただいた。

澄心祭は、金曜日を校内発表、土曜日を一般公開として実施しており、今回は校内発表日のステージ発表を中心に御覧いただいた。ステージ発表では、生徒会主催のオープニング行事、生徒制作のムービー上映、学年・クラス対抗ゲームなどが行われた。

また、各団体の展示発表を紹介する「ちょいコマ」や、各クラスのオリジナルTシャツを披露する「Tシャツデザインコンテスト」なども実施され、生徒たちが行事の運営や発表に取り組む様子を御覧いただく機会となった。

参観後、委員からは次のような感想・意見をいただきました。

### 1 生徒の準備や取組姿勢について

生徒たちが試行錯誤しながら、みんなが楽しめる発表に取り組んでいたとの感想があった。また、生徒が一生懸命取り組み、教員と生徒が一体感をもって活動している点がよかったとの意見があった。一方で、気負うことなく、気軽に自由に取り組んでいたとの感想もあった。

### 2 展示・発表・企画の内容や澄心祭全体の雰囲気について

展示内容については、明るく活動的であり、地域の産業だけでなく、学術という教育面からも素晴らしい内容であったとの感想があった。また、全体として落ち着いた雰囲気でもよかったとの意見や、Tシャツデザインコンテストについて、クラスの思いが込められている企画であったとの感想があった。

### 3 学校と地域・保護者とのつながりについて

地域や保護者と一体感をもつことができれば、澄心祭もより一層楽しめるものになるのではないかとの意見があった。また、地域の産業を紹介しながら販売につなげる内容について、経営学的にも意義があるとの感想があった。今後も、地域に開かれた学校として、地域や保護者との良い関係を築きながら取り組んでほしいとの意見があった。

### 4 今後に向けた改善点・提案等について

無理のない感じの文化祭もよいが、早めに取り組んだり、複数の視点でクラスごとのコンテストを行ったりするなど、創意工夫して、生徒たちがより充実感や達成感を感じられるように促していけるとよいとの意見があった。

また、段ボールジェンガの際のヘルメット着用について、参考意見として提案があった。

さらに、けがや行き過ぎた行動には注意しつつ、もう少し盛り上がってもよいのではないかとの感想があった。